

春日井市国民健康保険運営協議会 議事録

- 1 開催日時 平成 28 年 7 月 27 日（水）午後 3 時 00 分～午後 3 時 35 分
- 2 開催場所 春日井市役所 301, 302 会議室
- 3 出席者

〔委員〕 18 名

青山 倫子	長谷川 浩敏	福井 雅子	井上 義基
加藤 智彦	石田 洋一	松浦 隆	臼井 留美子
小原 明美	熊谷 三映子	佐治 昌子	宮崎 いつ子
原田 祐治	伊藤 貴治	加藤 貴章	加納 満
広瀬 茂	村井 茂樹		

〔事務局〕 7 名

早川副市長 福慶市民生活部長
伊藤保険医療年金課長 長谷川保険医療年金課長補佐
平井主査 大野主査 右高主査

〔傍聴者〕 なし

- 4 議題
 - (1) 「国民健康保険事業の状況について」
 - (2) 「その他」

- 5 会議資料
国民健康保険運営協議会資料

- 6 議事内容

【青山会長】

- ・本日の出席委員は 18 名で、協議会規則第 5 条の規定により、会議は有効に成立している。
- ・議事録署名委員は、協議会規則第 9 条の規定により、加藤智彦委員と佐治昌子委員にお願いする。

議題(1)「国民健康保険事業の状況について」

【伊藤保険医療年金課長】

国民健康保険事業の状況について、会議資料に基づき説明した。

〔質疑応答〕

【原田委員】

三点ほど質問したいと思います。

資料の3ページですが医療費の状況について平成26年度が前年に比べて減少したため27年度は前年比3%と大幅に増加したという説明ですが24、25年度と比べても増え方が大きいように感じます。大きく増えた要因についてお尋ねしたいと思います。

【伊藤保険医療年金課長】

医療費が前年に比べて約3.0%増加した主な原因ですが、約5億4千万、率にして約12%の伸びを示した調剤費の増加の影響が大きいと考えております。これはC型肝炎の治療薬が昨年5月から保険適用になっておりますが、このような新薬は効果が画期的といわれていますが極めて高額となっております。また、昨年に12月には抗がん剤ジーボの効能追化もあるなど高額な薬剤の提供が医療費の伸びに繋がっていると思われれます。

【原田委員】

6ページの歳入の中で共同事業交付金が前年比189.5%増加しているその理由についてお聞きしたい。

【伊藤保険医療年金課長】

共同事業交付金が増加している理由につきましては、共同事業交付金のうち、保険財政共同安定化事業交付金の対象となる医療費が、平成26年度までは1件30万円を超え80万円までの部分が対象となっておりますが、平成27年度からは、全ての医療費の1件80万円までの部分に拡大されたことが交付金額の大幅な増加となっております。

【原田委員】

平成28年度の課税状況についてですが、今年度から限度額の引上げとと

もに減額対象の基準の拡大が行われました。それぞれの影響額についてお聞きしたい。

【伊藤保険医療年金課長】

平成 28 年度調定額に与える課税限度額の改正及び減額対象基準の拡大による影響額につきましては、課税限度額の改定の影響により約 3 千万円の増加、減額対象基準の拡大により約 1 千万円の減少となっております。

【加藤委員】

資料 5 ページの収納状況ですが、先ほどの説明の中でインターネットを使っている収納ということもされているとのことですが、平成 27 年度の滞納繰越分について、収納率は前年に比べて 2.62 ポイント上昇ということですが、具体的にどういった方法をとられて上昇しているのかお尋ねしたい。

【伊藤保険医療年金課長】

収納の具体的な取り組みについてですが、国民健康保険税の徴収を行っている収納課の滞納整理に対する取り組みについて高額な滞納者に対しては税務署OBの指導の下、早期に財産調査を行い、早期に滞納処分に着手をするなど職務体制の強化を図り、滞納額の圧縮に努めています。また、早期に折衝にかかることを目的に督促状の発送前に国保推進員による電話での納付勧奨を実施することで収納率の向上に努めております。

各委員にその他、意見等がないことを確認し、議題(1)に係る質疑応答を終結した。

議題(2)「その他」

各委員にその他、意見等のないことを確認した。

事務局から、次回の会議の開催予定について連絡した。

7 閉会

午後 3 時 35 分、閉会とした。

上記のとおり、平成 28 年 7 月 27 日開催の国民健康保険運営協議会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの議事録を作成し、会長及び出席

委員 2 人が署名する。

平成 28 年 9 月 28 日

会 長 青 山 倫 子

署名委員 加 藤 智 彦

署名委員 佐 治 昌 子